

安全衛生方針

(株)マタハリーでは、従業員が安心・安全に働ける職場環境づくりと健康管理を経営的な視点から考え、「安全衛生方針」を制定しました。

マタハリーは、創業以来培ってきた「真の人持ち会社」という経営理念に基づき、従業員が心身ともに健康であることを第一に考え「従業員が安全で健康的に働ける職場づくり」および健康保持・増進に対する積極的な支援と組織的な健康づくりを推進します。

安全への取り組み事例

1) 健康経営優良法人「2021」認定の取り組み

健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する「健康経営優良法人」に認定されました。禁煙者への奨励金制度や従業員の健康診断・人間ドック・予防接種の全額負担制度など従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的な取り組みを実行しています。

2) 救命措置、防犯・防災の教育

有事の際に、社員が従業員と顧客の安全確保を適切に行えるよう、警察署や消防署の担当官および、当社の経験豊かな社員による体験型の救命研修を実施しています。現場での率先した行動に繋がり、安心して安全な職場環境の形成に寄与しています。

3) スクリーニング、就業前後のストレッチの実施

労災事例の防止策として理学療法士によるスクリーニングを実施。各人の身体の稼働域や各部位の痛みのテストを行い、各人の状態に適した治療法や予防法を教授しています。また、事業所の労作性障害を検証して発案した「ストレッチプログラム」を就業の前後に行い、柔軟性の向上と可動域の改善に努め、未然に予防しています。

// 安全への取り組み参考資料

1) 健康経営優良法人の認定



2) 救命措置、防犯・防災の教育



3) スクリーニング、就業前後のストレッチ

